



おひさま通信

VOL.21

2020年3月1日発行

特定非営利活動法人共同子育て広場おひさま（以下「おひさま」）は、1986年以来活動をすすめてきた「すぎの子共同保育所」の保育実践をベースに新しく地域の子育て支援センターとしての役割を担いたいと2005年6月24日に設立・認証されたNPO法人です。2016年4月からは徳島市の認可を受けた「木のいえ共同保育園」の運営主体として様々な活動をしています。

おひさま通信は、会員や地域の方々を結ぶ機関誌として、おひさまの諸行事の案内や報告、木のいえ共同保育園の子どもたちの様子などを掲載しています。

〒779-3125
徳島市国府町早瀬字雀ヶ原218番6
Tel/Fax 088-642-5933
NPO HP <http://npo-ohisama.org/>

～ 地域に支えられて つながる共同子育ての輪 ～ 共保まつり 開催報告

2019年11月16日（土）、爽やかな秋晴れの空の下、木のいえ共同保育園『共保まつり』が開催されました。まつりに先駆け、8月には在園児保護者、卒園児保護者、職員、理事から成る実行委員会が立ち上がり、会議を重ねてきました。

今年度の意義目的は、『みんなでつくりあげる共保まつりの過程を通じて、“子どもも大人もみんなつながりあい楽しもう” “子どもを真ん中にした「共保の子育て」の魅力を地域にも広げていこう”』と決まりました。

『食』『あそび』『バザー』『手作り雑貨』などのチームに分かれて、“共同の子育てを支えてくださっている方々に感謝の気持ちを表せる機会にしたいな” “共同保育の魅力が、たくさんの方々に広がっていくといいな” と、内容を練り、企画しました。



オープニングは子ども達の歌♪
4～5歳児が作った提灯の下で
仲間と元気いっぱいに歌います。
お客さんからは『幸せを感じました』
との感想をいただきました。



『おみこしわっしょい♪』いつもあたたかく見守ってくださっている地域の方々に、感謝の気持ちとお祭りの始まりを元気いっぱいにお伝えします。
5歳児の手作りみこしの今年のテーマは『みんなが元気で過ごせますように』と、太陽や雨の恵みを受けて園庭で大きく育った野菜やお米をお供えし、春と秋にお散歩で見え感動した桜と紅葉を側面に飾りました。

当日は、在園関係者はもちろんのこと、卒園児とその保護者が懐かしい顔を見せに来てくださったり（バザーレジなどのお手伝いに来てくださった方も）、地域の方々が買いものに来てくださったり、地域で子育てをされている方もあそびに来てくださったりと、本当にたくさんの方々と交流の場になりました。

一般参加の方々からは『子どもが生まれたらまた連れてきてあげたいです。』『アットホームでとても楽しいお祭りでした。』『保育内容の充実が感じられた。』『エネルギッシュな子ども達の姿に元気が出た。』等の嬉しい感想をいただきました。

共保まつりの開催に、たくさんのご理解ご協力をいただき、本当にありがとうございました。ほんの一部ですが、地域の方々との交流を中心に、お祭りの様子をご紹介します。

食

『おいしい楽しい食べるの大好き！食べる意欲につながる共保の食の魅力伝えよう』をテーマに、たこやき・酒粕汁・さつま芋ぜんざい等を販売しました。“食物アレルギーがあっても安心してお祭りを楽しんでほしいから対応食を用意しよう” “原材料や産地はしっかり表記しよう” “園の給食の味や食材の切り方なども知ってもらえる機会にしたいね”と、何度も試食を重ねて完成しました。美味しい笑顔がたくさんいただきました。



パットライスの実演販売

園庭の田んぼで、地域の方のご協力を得ながら、5歳児が初まきから経験して、大切に育てたお米で、今年初めてパットライスを作っていただくことになりました。遠くの市場町から実演に来てくださり、懐かしいと感じる人も初めての人も興味深々。大きな音におっかなびっくりの子ども達も、すぐにたちこめたあま～い匂いに大喜び。新たなお米の魅力も知り、貴重な体験になりました。



どんな音がするんだろう～？

みんなでおいしい笑顔

あま～い!!

いっぱいできた～! いいにおい～!

遊

今年のアそびコーナーは、『親子で一緒に遊んで楽しもう。頭とからだを使って遊ぼう。』をテーマに、2歳児以上は、午前は新聞を使ってあそべるように迷路やボール投げ・新聞制作など。午後は、木の枝と毛糸を使ってオーナメント作りの二部制。

0～1歳児が安心して遊べる専用のお部屋も用意し、新聞プールやミルク缶太鼓などでゆったりと遊ばせながら、在園外の世帯とも、子育て中の者同士、話がはずむ場にもなりました。



好きな色の毛糸を切って木の枝に巻き付けてオーナメント作りはさみも上手に使えるよ!

↑5歳児のお店屋さんコーナー。『いらっしやーい!手作りリースですよ!』園庭で収穫したサツマイモのツルを三つ編みにして乾燥→散歩先で拾った木の葉を飾りました。年下の在園の子達や卒園児も楽しみにしていて、我先にと買いに来ます。お金のやりとりも経験し、売上でバスに乗って遠足に行きました。



子どもの一番人気は、やっぱりこれ! 共保に歴代受け継がれている父手作りの『ごろごろすっこん』

面白いものは時を重ねても同じですよー

エンディング 賢楽十人会さんによる 阿波踊り鳴り物演奏



“子ども達に本物の文化と出会わせたいね”と、今年は大好きな『阿波踊り』の魅力にじっくり触れたいと、『鳴り物』をメインにエンディングを企画しました。一つ一つの鳴り物の響きを堪能した後、それらが合わさり一つの大きな響きの渦になるのを全身で感じ、大人も子供も惹きこまれます。

最後は会場のみんまで『やっとなー♪』『やっとなー♪』笑顔の踊りの大きな輪の中で、瞳を輝かせ心躍らせる子ども達の姿に、子どもを真ん中により良い育ちを願う大人達の思いが重なった素敵な時間となりました。





園開放事業

親子で作ろう!彩りで考える 3ステップのお弁当作り



2019年9月21日(土) エミール(徳島市庄町のカルチャースペース)でお弁当作りのワークショップを開催しました。

保護者からは「毎回の中身が同じになってしまう」「何を入れようか迷う」など、お弁当作りの悩みを聞くことがよくあり、普段のお弁当作りに生かせるヒントやおいしそうに見えるコツを、親子で学べる講座を考えました。

当日は、親子でその日に作るお弁当の設計図を考え、子どもたちは自分たちで決めたいお弁当メニューを作り、お弁当箱に盛り付けをしました。親同士も、日常の子どもの様子を話したり、子育ての話をしたりと、交流の場にもなり、子どもの新たな一面を発見できる時間になりました。

子どもたちが食に関わる機会は日常の中にたくさんあります。

今回の園開放では、子ども自身が食に関わる場面をたくさん体験し、その姿を保護者にも見ていただくことで、普段の生活でも子どもたちが食に関わるきっかけになり、「食べるって楽しい!」と感じて欲しいと思い、企画を考えました。

園開放のあと、夕ご飯もお弁当箱に詰める!という子もいたそうで、自分でお弁当を作ったよ!という自信と、家でも自分でしてみたい!という意欲に繋がったのかな、と嬉しく思いました。

後日談ですが、保育園のお弁当日には3ステップのコツを実践した彩りきれいなお弁当を作った家庭もあり、子どもと一緒に5色の食材をお店で探しお弁当作りを楽しめたそうです。自分で作ったお弁当、嬉しそうに完食した子どもたちでした。

アンケートより

- 食材の彩りから献立を考えるのがとても参考になった。
- いつもお弁当を作るのが苦手だったので参加した。
- 小学生と一緒に考えながら作ったのが楽しかった。
- 子どもが食材を見て選んで、自分でできることを考えたのが良かった。
- 子どももいろんなことを考え行動している姿がかっこよかった。



2歳児～小学2年生までの親子 27名が参加しました!

3ステップ ワークショップ

お弁当作りの3ステップ(何を入れるか・味付け・どう詰めるか)

ステップ1 何を入れるか

赤 黄 緑 白 茶or黒

食材のシールを貼って色分けのワーク! お弁当作りに使う食材を5色に分けていきます。色の割合や配置は気にせず、とにかく**5色**を入れます! 食材が少なくとも**5つ**は入るので、味や栄養のバランスも良くなります!

かぼちゃは皮と中身の色がちがう! 緑にもいろんな野菜があるなあ。冷蔵庫にあるもので5色の食材を探してみよう!



ちよい足しテクニック!

紫を入れるとさらに彩りがよくなりまます。なす・雑穀ごはん・ゆかり など

ステップ2 味付けを考える

酢の物に使うのは?

あ!お酢!

酸っぱい味付けには、すだちや梅干しも使うよね!

甘(砂糖・みりんなど)

辛(塩・しょうゆ・みそなど)

酸(酢・梅干し・れもん・すだちなど)

3つの味付けが入るように考えると、味のバランスがよくなります。

料理にどんな調味料を使う?

しょうゆ!

みそ!

甘い味といえは?!

さとう!

ステップ3 どう詰めるのか

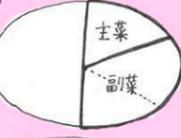
①ごはんとおかずの割合

ごはんとおかず 1:1



②主菜と副菜の割合

主菜と副菜 1:2



③詰める順番



ごはんを入れる



形が大きいもの(魚・肉・卵・煮物など)を入れる



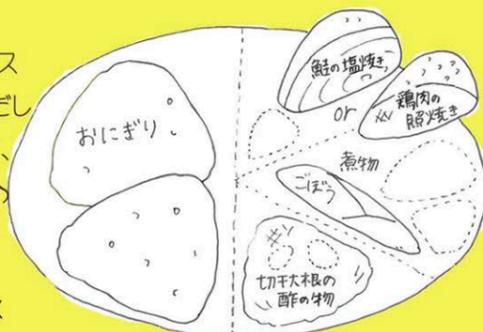
形が変わるもの(酢の物・金平など)を入れて隙間を埋める

ワークショップのあとは...

グループに分かれてお弁当の設計図づくり!

用意された基本の献立にグループで選んだ1~2種類の食材をプラス。照り焼きのたれ・煮物のだし合わせ酢などを使って、自由にアレンジ!

今回のお弁当の中身は...



今回の食材はこれ!



5つの色を探しながらお弁当の設計図作りですが!!小学生チームはどんどん意見が出てきます

選んだ食材で 親子クッキング!



小学生グループは、包丁さばきも慣れたもの! 手際よく切っています

こんにやく(黒)といんげん(緑)の炒め物を作ったよ! 黒ゴマをすり鉢でするといい香り~ (小学生2年生・作)



煮物ににんじん(赤) さつまいも(黄色)をプラス! さつまいもの皮で紫も入って彩りがきれい! きのこと(茶)とピーマン(緑)の炒め物も作ったよ お花のにんじんが素敵! (5歳児親子・作)



自分でにぎったおにぎりは格別! おいしそうにできたてを思わずバクリの2歳児(左)



大人に手を添えてもらって、ちゅくりトントン(4歳児)



フライパンで炒め物(2歳児親子)

ピーラーでじゃがいもの皮むき 見守る母はドキドキ(2歳児)

おにぎりは白 鶏肉は茶色 緑は何を入れる?

ごますりたい!

パブリカ使おう!

梅おにぎりにして赤色をプラス! 酢の物に千切りにんじん(赤)とすだち(緑)を入れて、さっぱり紅白なますに変身! (2歳児親子・作)

